

地域の未来のために、私たちができることはなんだろう？

あたり前の暮らしをこの先もずっと続けるために、私たち一人ひとりが考え、行動に移すことが大切です。SDGsは、“誰一人取り残さない”社会を実現する世界共通目標です。

全部で17個あるSDGsの目標のうち、今号で紹介するのは「目標12」です。

問▶ 仙北市地方創生・総合戦略室 ☎43-3315

みんなで取り組む

エスディージーズ

SDGs

vol.2

17の目標から今回紹介するのは…



12

つくる責任
つかう責任



SDGs 目標12 つくる責任 つかう責任

皆さん、日々の暮らしで“節約”していますか？必要以上に買い過ぎたり、資源を無駄に使ったり、廃棄したりしていませんか？私たちの暮らしは、地球が作り出してくれる資源やエネルギーによって成り立っています。欲しいものが簡単に手に入り、便利で快適な暮らしの代償として、限りある資源が大量に消費されていることを忘れてはいけません。

地球環境、地域の未来を考えた消費活動を心がけましょう！！

私たちにできるSDGsの取組

- ▶ 洗える／手作りマスクを繰り返し使う
- ▶ 食べ物を買わずすぎない、作りすぎない、残さない
- ▶ フードバンクに食料品を寄付する *1
- ▶ リユース（再使用）、リデュース（ごみを出さない）、リサイクル（再生利用）の3Rを心がける

*1 仙北市役所（各地域センター、各出張所）、仙北市社会福祉協議会で受け付けています。

問題になっていること

- ▶ 資源やエネルギーの大量消費
- ▶ 食べ物が大量に廃棄される「食品ロス」（日本国内において年間約612万トン）



残さず食べて、食品ロスを減らしましょう！